

2025年4月24日

会社名 ナイル株式会社
代表者 代表取締役社長 高橋 飛翔
(コード:5618 東証グロース)
問合せ先 取締役 コーポレート本部 本部長 長澤 斉
(電話番号:03-6682-9692)

ナイル、生成AI時代のLLMマーケティング支援を開始

ナイル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:高橋 飛翔、証券コード:5618、以下ナイル)は、生成AIの社会的普及を背景に、LLM(大規模言語モデル)を活用した新しいマーケティングの形「LLMマーケティング」の支援サービスを開始しました。

その第一歩として、企業のWebサイトがAIに正しく認識され、回答に引用・推薦される状態を構築することを支援する「LLMO(大規模言語モデル最適化)コンサルティング」の提供を本格的に展開します。



NYLE

AI時代に選ばれるサイトへ

LLMO (大規模言語モデル最適化)

コンサルティング

提供開始

■事業開始の背景とねらい

ChatGPTやGemini、Perplexity、GoogleのAI Overviewなどの普及により、生成AIを利用した情報検索が社会に広がっています。こうした変化の中で、企業には次の2つの対応が求められています。

ひとつは、AIが回答を生成する際に自社サイトが引用・推薦される状態をつくること(LLMO)です。AIに選ばれることで、インターネットユーザーからの認知や自社サイトへのアクセスを獲得できる可能性があります。

もうひとつは、LLMを活用してコンテンツ制作や顧客対応、データ分析などの業務を効率化し、マーケティング全体を強化することです。

ナイルはこれらを包括した「LLMマーケティング」を提唱。その第一歩として、AIに選ばれる土台づくりであるLLMOの支援を本格的に開始しました。

■LLMOコンサルティングサービスの概要

生成AI時代の新たな検索に対応し、企業のWebサイトを「AIが選び、推薦する存在」へと導くための総合支援プログラムです。

- 現状分析・診断
- LLMO戦略策定
- コンテンツ最適化
- 技術・UX改善
- ブランディング支援
- モニタリング などを提供します。

サービス内容の詳細はこちら: <https://www.seohacks.net/service/llmo-consulting/>

■本領域におけるナイルの強み

- **2,000社以上**のマーケティング & DX支援実績
多様な業界での成功事例から得た知見を集約
- 自社事業における生成AI活用ノウハウの提供
「おトクにマイカー 定額カルモくん」をはじめとした各種事業領域において、生成AIを活用した様々な手法を開発
- デジタルマーケティング × 大規模言語モデル最適化のハイブリッドアプローチ
従来の検索とAI検索の両軸からWebサイトを最適化
- 最新の生成AIトレンドに即したアップデート
「Nyle Generative AI Lab」による最新のAI研究の知見
- ワンストップ支援
顧客企業の戦略策定から技術支援・運用・定期レポートまで一貫したサポート体制



■今後の事業方針と成長戦略

ナイルは今後、LLMマーケティングを重点領域の一つと位置づけ、企業のマーケティング変革を長期的に支援していく計画です。

生成AIの普及により、Googleなどの検索エンジン起点のユーザー流入構造が大きく変化する中、「LLMO支援市場」は今後急速に拡大すると見込まれます。

また、現在提供しているDX&マーケティング事業における親和性も大きく、既存顧客基盤へのクロスセルによるLTV向上が見込まれます。

■今後の見通し

本件による業績に与える影響は軽微であり、修正の必要が生じた場合、速やかに業績予想の公表をまいります。

■会社概要

社名: ナイル株式会社

住所: 東京都品川区東五反田1丁目24-2 JRE東五反田一丁目ビル7F

設立: 2007年1月15日

代表者: 代表取締役社長 高橋 飛翔

証券コード: 5618(東証グロース市場)

事業内容: 自動車産業DX事業、ホリゾンタルDX事業

URL: <https://nyle.co.jp/>

■メールマガジンで情報配信しています

すべての適時開示・PR情報をお知らせします

ご登録はこちら: <https://nyle.co.jp/contact/magazine-ir/>